

✈ Civil Aviation Bureau

航空局女性職員 ガイドブック



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

FROM: Mobile
Phone

TO : CAB



Woman's Voices



Introduction

✈ 航空局とは？

飛行機は好きですか？旅行は好きですか？

エンジンを動力とした航空機が日本の空を飛んで100年以上経ち、今では一日4000機以上の航空機が日本の空を飛び交っています。

航空局は、空港の整備、航空交通の安全確保をはじめ、利用者の利便向上と航空運送事業の発展を担う国土交通省の組織です。

✈ 多くの女性が採用されています 平成30年度採用実績 女性83名/全体295名

昭和55年に航空保安大学校で女性職員の採用が開始されてから、女性職員の採用率は年を追うごとに増え、特に航空管制官と航空管制運航情報官の採用の半数近くが女性となっています。

また、航空管制官、航空管制運航情報官以外の職種についても、年々女性職員の採用が増加傾向にあります。

✈ 多くの女性が育児休業を取得した後、復帰しています

私たちの組織は、多くの女性が育児休業をはじめとする両立支援制度を利用し、出産後も仕事と家庭を両立し働き続けています。

このパンフレットで紹介する多くの女性も、出産、育児を経験したのち仕事に復帰しています。

両立支援制度が整備されているのはもちろんのこと、これらの制度を当たり前のように利用できる環境が整っています。

✈ 組織のトップとして女性が活躍しています

私たちの組織は、仕事と家庭を両立し「働き続ける」ことは当たり前のこととして、女性が「組織において重要な役割を担う」ことも重要だと考えています。

意欲的な女性が本省管理職や地方官署のトップに登用されており、男女問わず活躍することが可能です。

✈ やりがいのある仕事があります

私たちの組織は、空の安全のために多様な職種で構成されており、それぞれの職種の人が高い専門性を発揮しながら仕事を行っています。

もちろん女性もそれぞれ専門性を発揮し、やりがいを感じながら仕事をしています。

「空の安全を守る」という高い使命感を持ちながら、やりがいのある仕事をしてみませんか？

Contents

✈ 現場で働く女性の声

■ 空港のトップとして

「現役女性空港長からのメッセージ」

■ 航空管制官

「パイロットに安心を与える仕事」

■ 航空管制運航情報官

「安全運航のための情報を管理するスペシャリスト」

■ 航空管制技術官

「航空の安全を技術で支えるエンジニア」

■ 航空灯火・電気技術官

「灯火・電気で運航を支える」

■ 施設運用管理官

「空港メンテナンスのスペシャリスト」

■ 行政職

「空港の運営、日本の航空政策を支える」

■ 航空保安防災職

「乗客をテロや事故の脅威から守る」

■ ワーク・ライフ・バランス

■ 復帰後のサポート体制

■ FAQ(よくある質問)

■ 女性職員の採用実績

■ 採用情報



空港のトップとして

東京国際空港長 森本 園子



略歴

昭和57年4月 採用
昭和57年10月 新東京（現成田）空港事務所に
管制官として配属
平成元年1月 航空局管制課
平成3年6月 東京航空局管制課
その後は関西空港、東京航空
交通管制部などで管制官、
東京航空局や本省航空局で
企画・管理業務に従事
平成20年4月 東京航空交通管制部
次席航空管制官
平成22年4月 航空局総務課職員管理室課長補佐
平成24年4月 成田空港事務所管制保安部長
平成26年1月 鹿児島空港長
平成28年4月 大臣官房参事官（航空安全担当）
平成30年4月 東京国際空港長

いま、航空行政は大きく変わってきています。

空港をただ作るだけでなく、航空会社や旅客といったユーザーにとって円滑で有益な運用を如何に提供するか、常にスムーズな運用ができるように維持管理するにはどうすればいいか、ということに重点を置くようになってきています。これらを確実に実施していくためには、周りに対する配慮や思いやりという面で優れている女性の能力を活かし、女性だからこそ思いつくような発想や感性をどんどん取り入れていくことも必要だと思います。

私たちの仕事は、空港や航空機を利用されるお客様にとって当然の大前提となっている、航空の「安全」と「安心」を、確実に、あたりまえに提供し続けることです。

私たちが日々確実に安心安全な空港運用・サービスを提供しているその先には、例えば海外旅行を終えたお客様の笑顔があります。久しぶりに家族と再会したお客様の笑顔があります。夢をいっぱい持って飛び出していくお客様の笑顔があります。

その笑顔を目にすることは、私たちにとってとても励みになりますし、大きなやりがいになっています。

いまは女性が活躍することを社会が後押しをしてくれていますし、公務員の世界も私が働き始めた頃に比べるとずいぶん働きやすくなっています。

また、今後仕事と子育てを両立していく上で、先輩としてひとついえることは、全てを完璧にこなそうと思うのではなく、いま「できないこと」に悩まずに、いずれ「できるようになる」ことを一生懸命がんばる気持ちで、あきらめない覚悟、割り切る覚悟、続けていく希望をもっていれば、十分やっていけます。

私たちの仕事は、空の安全と安心を守るとても大切な仕事です。

日々やりがいを感じ、女性の能力や感性を活かすこともできるこの仕事を選んでみませんか？

航空管制官

中部空港事務所 航空管制官 永田 芳実



◆主な経歴

平成15年4月 航空保安大学校採用
平成17年4月 中部空港事務所に
航空管制官として配属
平成28年1月 育児休業
平成30年11月 復帰、現職

○航空局を目指したきっかけは？

空港を舞台にしたテレビドラマに航空管制官が管制をする場面があり、カッコいいなと思ったのが最初のきっかけです。空港で飛行機を見るのが好きだったので、将来は航空関係の職業に就きたいと思っていました。航空管制官という職業を調べていくうちに、自分が空港で見ていた飛行機の離着陸は航空管制官が指示や許可をしていたと知り、この職業に就きたいと思いました。

○管制職の業務の魅力は？

航空機に対して、安全かつ効率的に指示や許可を出すことができた時は達成感を感じることができます。中部空港事務所では、中部国際空港に離着陸する航空機だけではなく、名古屋飛行場や岐阜基地に離着陸する航空機のレーダー管制も行っています。民間機・自衛隊機と多種多様な航空機を管制するのはとてもやりがいがあります。

また、管制塔から見る航空機の離着陸は迫力があります。

○結婚・出産後も働きやすいですか？

結婚後は以前と全く変わらず働くことができました。

また、妊娠中は周りの方々の心遣いもあり、業務軽減等の制度を利用して産前休暇取得の直前まで働くことができました。

出産後は、職場の皆さんのご理解のもと、育児に関する制度を利用しながら、妊娠前と変わらず働くことができています。

○出産、育児と仕事の両立はどうですか？

交替制勤務のため、午後からの勤務や夜勤もありますが、夫と協力して子育てをしています。休日以外にも日中に時間があるため、家族とゆっくり過ごすこともできます。

育児に関する支援制度がきちんと設けられているうえ、利用しやすい環境のため、子育てをしながら働くことができています。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

航空管制官は、性別・年齢に関係なく働くことのできる職業です。その分責任も重いですが、とてもやりがいを感じます。

また、働く女性にとって結婚・出産は大きな変化ですが、航空局は職場の雰囲気も良く、事前に相談すれば、制度を利用しながら働き続けることができる職場です。さらに、家族と過ごす時間も確保することができます。

皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。



航空管制運航情報官

航空局 交通管制部運用課 航空情報センター 航空情報管理管制運航情報官 藤井 麗華



◆主な経歴

平成10年4月 航空保安大学校採用
平成12年4月 山口宇部空港出張所に
航空管制通信官として配属
平成23年10月 成田空港事務所
航空管制運航情報官
平成25年1月 育児休業
平成27年4月 復帰、現職

○航空局を目指したきっかけは？

子供の頃、空港近辺に住んでいたこともあり、上空を飛ぶ飛行機に憧れていて、飛行機に関する仕事をしたいと思い、航空保安大学校を受験しました。

○職場の雰囲気は？

初めて配属された山口宇部空港出張所の航空管制通信官では女性初としての勤務となりましたが、航空局だけでなく、空港勤務の皆様に様々な事を教えていただき、楽しくかつ緊張感のある生活を送ることが出来ました。

性別に関係なく業務を行うため、女性ならではのデメリット、メリットを感じることはありませんでした。

現在は入省当時と比べると女性職員及び女性管理職も増え、より働きやすい環境に変化していると感じています。

○出産・育児と仕事の両立はどうか？

第1子妊娠中は官執勤務だったこともあり、通勤緩和制度を利用し勤務しました。現在第2子妊娠中ですが、休憩時間の短縮制度も加わり更に働きやすい環境になりました。

第1子出産後の復帰時には、夜勤があるシフト勤務での復帰となり、慣れるまでに時間がかかりましたが、平日休みにリフレッシュし、慌たしいながらも楽しい生活を送りました。

共働きや、子育てを経験された先輩方も多く気軽に相談できるためとても助かっています。

○印象に残っている仕事、やりがいのある仕事

現在勤務している航空情報センターでは日本全国の空港に関する情報を発行しています。航空に関する幅広い知識が求められますが、全国の空港管理者の皆様と調整を行ったり、国内外を問わず航空機運航者の皆様からの質問にお答えしています。

時期により業務量が変わりますが、官執勤務ではフレックス、休憩時間の短縮制度を活用し家族と保育園への送り迎えを分担しています。

仕事が一段落し、迎えに行った子供と手をつなぎながら歩いて帰るのが楽しい一時です。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

航空局は性別に関係なく働ける職場だと思います。結婚・出産・介護に関しても制度が整っており各自に適した制度が利用できます。

業務内容も幅が広く、専門知識を求められるやりがいがある職場だと思います。

航空局へのチャレンジをお待ちしています。



航空管制運航情報官

関西空港事務所 航空管制運航情報官 丸岡 映美

◆主な経歴

平成23年4月 航空保安大学校採用
平成25年4月 大阪空港事務所に
航空管制運航情報官として配属
平成27年7月 徳島空港事務所
航空管制運航情報官
平成28年5月 育児休業
平成30年4月 復帰、現職

○航空局を目指したきっかけは？

高校生の頃、漠然と将来は航空関係の仕事に就きたいと考えておりました。HPや航空保安大学校のオープンキャンパスで航空管制運航情報官の仕事を知り、航空機の運航に直接携えるような仕事に興味を持ち、航空保安大学校への入学を決めました。

○職場の雰囲気は？

チームワークが求められる職種のため、上下関係に関係無く意見を言い合える、職員同士のつながりが強い居心地の良い職場です。

また、現在勤務している関西空港事務所は女性職員が多く、仕事面だけでなく子育てについても先輩がいっぱいなので、気軽に相談にのっていただくことも多いです。

○転職の楽しみやメリットは？

新たな出会いがあり、思い出ができるのは楽しみのひとつです。地方であれば、野菜や海産物が安くておいしい！都会であれば遊ぶところがたくさんあって楽しい！など、土地ごとに違う楽しみを見つけることができます。



○出産・育児と仕事の両立はどうですか？

仕事に復帰する前は不安で、生活リズムに慣れるまでは大変でしたが、両立支援制度や職場の方々のご理解ご協力のもと、今まで過ごすことができました。仕事と育児に追われる毎日ですが、充実した日々を過ごすことができています。

現在、伊丹空港で勤務する夫ともうすぐ3歳になる娘の3人で暮らしていますが、通勤時間が長いので、毎朝子供が起きる前に出かけています。そのため、朝の準備～保育園への送迎は夫がしてくれています。夫婦共にフレックス制度を利用しているので、保育園の送迎に合わせた勤務時間を設定することができ、私が送迎する時は、勤務時間を短く設定することで年次休暇をとらずに対応できます。毎日の送迎はとも大変だと思いますが、夫が引き受けてくれているおかげで共に働くことができています。

また、子供と過ごす時間を大切にするため定時で帰る日、仕事をする日とメリハリをつけるよう心掛けています。今後、勤務地や勤務体制が変わってもその時々状況によって夫婦で工夫し、協力しながら楽しく過ごしていきたいです。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

業務はとても幅広く職場ごとに特徴があるため、新たな職場の業務に慣れるのは大変ですが、転職した分だけ新たな知識や経験を身に付けることができ、それを業務に生かされるとやりがいを感じます。業務についての勉強に終わりはないのでこれからも常に学ぶ姿勢で挑みたいと思っています。

結婚出産後も働く先輩を尊敬し、私もそれに習いたいと思います。両立支援制度も充実しているので、事前に相談し制度を活用すれば、生活に合わせて働くことができるので、出産後も働きやすいと思います。女性も男性も活躍している業界で、いつかみなさんと一緒に仕事ができるのを楽しみにしています。

航空管制技術官

東京空港事務所 主幹航空管制技術官 森山 香織



◆主な経歴

平成 9 年 4 月 航空保安大学校採用
平成 11 年 4 月 函館空港事務所に配属、その後
釧路空港事務所、成田空港事務所
等で航空管制技術官として勤務
平成 20 年 8 月 育児休業
平成 21 年 10 月 大阪空港事務所で復帰後、
電子航法研究所、航空局技術管理
センター、航空保安大学校で勤務
平成 30 年 4 月 現職

○航空局を志望したきっかけは？

単純に航空業界に「カッコいい」という憧れを持って
いたからです。大学進学を考えたときに、女性の理系
就職が厳しい時代であったこともありますが、航空管
制技術官は数学や物理の知識を必要とするので、理系
の強みを活かせるのが良いと思いました。

○女性ならではのメリットは？

やはり給与の面では、好条件であると思います。公務
員ですので、男女の格差は一切ありません。男性と同じ
仕事をし、男性と同じ給料をもらうという当たり
前のことですが、一般企業に努める同級生には驚かれ
ます。

○転勤の楽しみやメリットは？

私の場合は、赴任先の近傍にある世界遺産を娘と巡る
ことを楽しみにしています。娘が小さい頃から各地の
世界遺産で撮りためた娘の写真は、私のコレクション
です。また、赴任先も空港が多いため、住まいも必然
的に空港に近くなるので、どこへ行くのもハードルが
低いです。「潜伏キリシタン」が世界遺産に登録され
たと聞き、次は長崎に勤務したいなと思い巡らせて
います。

○業務の魅力について

航空管制技術官は、航空管制官の目となり耳となる無
線装置やコンピュータなどを応用したシステムや、電
波を使って航空機が飛行する空の道を作る機器の運用
・管理を受け持つエンジニアです。これらの機器が正
しく性能を発揮しないと、管制官は航空機の位置を把
握したりパイロットに指示を出したりすることができ
ず、また、航空機は雨や霧など見通しが悪い気象条件
下では滑走路まで降りてくることができません。これ
らの機器が安定して稼働する、見えて当たり前、聞こ
えて当たり前、飛べて当たり前の状態を保つという、
簡単ではないですがとてもやりがいのある仕事です。

○結婚・出産後も働きやすい？

私の周りには、結婚を機に退職した女性管技官はいま
せんし、福利厚生が充実していることから、出産後は
両立支援制度（産後休暇、育児休業、子の看護休暇、
早出遅出勤務）を有効に利用して、無理なく働くこと
ができました。

育児休業を経て職場復帰した後、娘が小さい頃は熱を
出すことも多く、どうなることかと思いましたが、子
の看護休暇も活用しつつ、病後保育なども利用しなが
ら乗り切りました。

最近までは、娘の夏休みには学童の開始時間に合わせ
てフレックス勤務を取りましたが、まだ開いていない
学童の前に子供を置いて、急いで仕事に向かうママさ
んを見ると、自分は恵まれていると感じました。



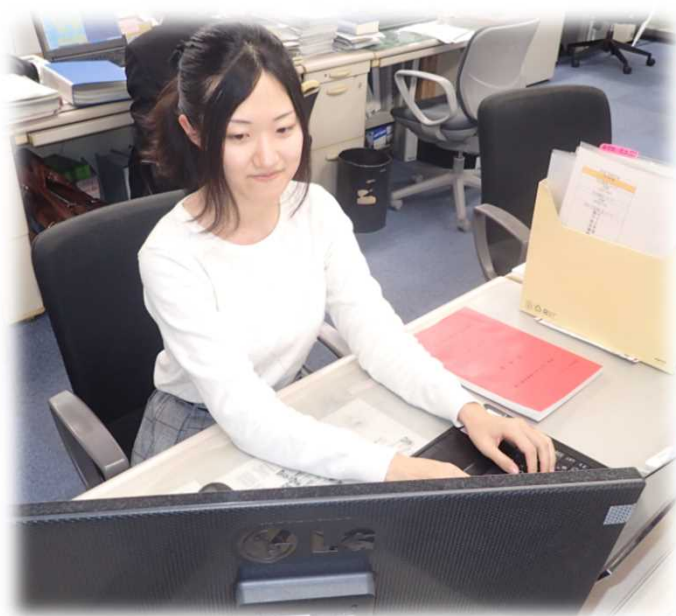
○航空局を志望する女性へのメッセージ

航空局では、2020年に東京で開催されるオリンピック
を見据えた首都圏空港の離発着回数の増加に対応する
ための整備が進められているところです。

航空局でぜひ一緒に、歴史に残る瞬間をサポートして
いきましょう。

航空管制技術官

大阪航空局 管制技術課 屋金 実可子



◆主な経歴

平成23年4月 航空保安大学校採用
平成25年4月 函館空港事務所に
航空管制技術官として配属
平成27年4月 新潟空港事務所
航空管制技術官
平成29年4月 現職

○業務の魅力について

航空管制技術官は業務の幅がとても広いことが魅力の一つだと思います。今の職場の中でも、運用中の無線施設の維持に関する仕事や、管内職員の研修の事務に関する仕事、新しい無線施設の整備に関する仕事等、様々な仕事をさせていただきました。

一つの職場でもこのように様々な仕事がありますが、職場自体も様々な場所がありますので、たくさんの選択肢の中から自分に合った仕事を見つけられると思います。

○印象に残っている仕事

印象に残っているのは、5年に一度の西日本にある459局（当時）全ての無線施設の無線局免許状の更新作業です。抜けがあると無線施設の運用ができなくなってしまうとても重要な手続きなので、当時の担当者全員で何度も確認しながら、大量の申請書類を作成しました。

大変な作業でしたが、終わった後の達成感は本当に大きかったです。

○職場の雰囲気は？

忙しい職場ではありますが、職員同士の仲が良く、先日も鈴鹿サーキットまでママチャリを漕ぎに行ってきました。その他にも、参加者を募って関西空港のドラゴンポート大会に参加したり、一泊二日で旅行に出かけたりと、仕事だけでなくプライベートも全力で楽しんでいます。

そのおかげか、職場はとても風通しがよく、皆自分の意見をきちんと言えとてもいい環境だと思います。女性が少ない職種なので大変そう、とよく言われますが、男女関係なく話ができる環境なので、女性だからとストレスを感じることは全くありません。

○転勤の楽しみやメリットは？

初めての転勤（初任地）は函館空港事務所でした。私は広島出身で、東日本にはほとんど行ったことがなかったので、初任地が函館に決定したときは正直不安が大きかったです。しかし、実際に住んでみると、美味しい食べ物やお酒にたくさん出会えただけでなく、滑る路面の歩き方を教えてもらえたり、スーパーで初めて見る謎の魚に出会ったり、外が吹雪の中家で食べるアイスがとても美味しかったり、観光するだけでは知ることができなかっただろうことをたくさん体験できて、毎日がとても充実していました。

転勤する前は少なからず不安があると思いますが、振り返ると、どこももう一度住みたいと思える場所ばかりです。

日本全国色々な土地を知ることができますし、色々な人と会うこともできるというのはとても大きいメリットだと思います。

航空灯火・電気技術官・施設運用管理官(機械職)

那覇空港事務所 航空灯火・電気技術官 長 綾

○航空局を志望したきっかけは？

ただ単に「航空機が好き」という理由で志望しました。男性だけの職場とは知らず、入省したいという一心で飛び込みました。航空灯火・電気技術官の女性職員第1号です。

○電気職の業務の魅力について

滑走路や誘導路で作業することもありますし、執務室でのデスクワークもあります。シフト勤務もあります。事務作業も技術に特化した作業もあり多種多様な業務に携わることができます。また、私自身、滑走路増設や新管制塔整備など、日本の一大イベントとも言える貴重な業務に携わることができ、とてもやりがいのある仕事をしていると自負しています。

○仕事以外の楽しみ

土日は子供たちと思いっきり遊びます。車に乗って遠出したり、キャンプしたり、自転車に乗ったり、アウトドアな休日を送っています。

○結婚・出産後も働きやすい？

第2子出産後はワークライフバランスの推進の為に特別に設けられた人員配置制度を利用して職場復帰しました。この制度を利用できたおかげで、業務引継などの時間が十分に取れるようになるなど、第1子の職場復帰時と比べ、業務への慣熟がスムーズでした。

また、「育児時間」や「フレックスタイム制」等を活用して子供と過ごす時間を増やすこともできますし、子供が病気したときは「子の看護休暇」を取得することもできます。こういった制度が充実しているため、子育てしながらでも大変働きやすい職場環境だと思います。子の看病など突発的な休みに備えるために、抱えている業務については常に進捗を報告するように心がけていますが、上司や同僚も常に気を配ってくれるのでフォロー体制は万全だと思います。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

全国各地での航空灯火・電気技術官の女性職員が働いています。仕事と家庭の両立や将来のキャリアに不安を持つ人がいれば、同様のことを経験してきた先輩職員に気軽に相談できるようなネットワークも構築できています。これまで私たちが経験してきたことを共有し、色々な道筋を示せばと思っていますので、安心して航空局を志望して頂ければと思います。



◆主な経歴

平成20年10月	那覇空港事務所 航空灯火・電気技術官 採用
平成25年 4月	第一子出産、育児休業
平成26年 1月	復帰
平成27年11月	第二子出産、育児休業
平成28年 4月	復帰
平成30年10月	現職

熊本空港事務所 前任施設運用管理官付(機械職) 福島 麻水



◆主な経歴

平成28年 4月	東京空港事務所 前任施設運用管理官付 採用
平成29年10月	現職

○仕事以外の楽しみは？

休日で趣味に没頭することです。物を作ることや絵を描くなど黙々と進めていく時間が楽しいです。完成するまで時間はかかりますが完成した後の達成感を感じられるところがとても好きです。また、年次休暇の取得を推進していることもあり、年次休暇と休日を利用して実家へ帰省する途中、遠回りをして物づくりの材料や描きたい風景を探しまわり写真に収めることも楽しみです。

○通勤の楽しみやメリットは？

航空局は通勤が多く引っ越しなどは大変ですが、通勤することで携わったことが無い工事や点検作業などで経験を積み、自分の能力を高めることができますし、活躍の場を広めることができます。プライベートな面では、その土地ならではの観光スポットやイベント事に参加できるなど、良い面も多いです。採用前は他県へ行く機会が少なかったため、新しい土地での生活は新鮮で楽しいです。

○職場の雰囲気は？

現在は熊本空港事務所で勤務しており、大きな官署に比べて同じ職種の人数は少ないですが、その分航空灯火・電気技術官や施設運用管理官(土木担当)がどのような業務を行っているのかを知ることができます。

他職種の方が同じ事務室内で働いているので、作業内容の確認や分からない箇所なども気軽に聞くことができ、私はとても働きやすい職場環境だと思います。

少人数の官署ということもあり、大官署では普段の業務内ではあまりかわることがない職種の方と共に作業を行うことができたり、相手の考え方や自分の知らなかったことも知ることができます。業務以外でも何気ない会話で盛り上がるなど、コミュニケーションがとりやすいところも働きやすい要因のひとつだと感じています。

○機械職の業務の魅力について

機械業務の魅力は、停電時に航空無線施設の電源機能を確保する為の非常用発電設備や万が一の航空機事故に備えた空港用特殊車両等、普段見ることのできない施設や設備を実際に見ることができ、業務を行う中でどのような仕組みや役割を持っているのかを詳しく知ることができることです。また、少人数の空港事務所ではいくつもの業務内容を行わなければならない為、自分のまだ知らない知識や技術を取り入れ、今後の業務に生かすことができるところは少人数の空港事務所ならではの魅力だと思います。

施設運用管理官（建築）

那覇空港事務所 前任施設運用管理官付 竹尾 祐紀



◆主な経歴

平成28年4月 大阪航空局建築室 採用
平成30年4月 現職

○航空局を志望したきっかけは？

兵庫県の山奥で生まれ育ち、これまで近畿圏内からほとんど出たことがなかったの、自分の知らない日本各地にもっと行ってみたい、一箇所にとどまらず広い地域に関わる仕事に就きたい、という想いが強かったため航空局に決めました。

○職場の雰囲気は？

知り合いのいない地での一人暮らしに不安はありましたが、職場の上司や先輩方には仕事の悩みだけでなくプライベートの出来事を聞いていただいたり、アフターファイブに誘っていただいたりと、年齢・性別に関係なく交流を大切にされているので、とても働きやすく風通しのよい職場だと思います。

女性の建築職員も多く、結婚してもスマートに仕事をこなされている先輩やバリバリと現場で監督をされている先輩の姿を見ると、建築職は女性も活躍する場になりつつあるのだなあと感じます。



○建築職の業務の魅力

建築職の魅力はやはり日本各地の空港や無線施設へ足を運ぶことが多いということです。積雪や台風などの過酷な気象の中でも施設を安全に維持していくためには、現地での定期的な点検や補修は欠かせません。そのような業務にかかる出張は都心ばかりではなく山の上や離島へ行くことも多いですが、現地で目にしたことは全て自分の知識や財産になりますし、仕事終わりには現地の文化や風景、おいしい食べ物などを楽しんだりもしています。先日は南の島、波照間島の現場へ行き、波照間ブルーという空よりも青い海を見ることができました。

○やりがいのある仕事

私はいま採用3年目ですが、那覇空港の管制塔新築という大きな工事に携わらせてもらっています。現場では自分のお父さんくらいの年齢の業者さんたちと対等に話をしなくてはならず、最初は何十人もの人が参加する全体会議で発言するときなどは声が震えるほど緊張しました。それでも業者さんたちからは、現場の知識や専門的な考え方などを学ぶことができ、監督として前に立つ立場でありながらも、現場の方に助けられる面が多々あって感謝する毎日です。たくさんの業者さんや監督が頭を突き合わせて悩み、出来上がっていく様子を間近で目に見ている時がこの仕事にやりがいを感じる瞬間です。



Woman's Voices

行政職

観光庁 観光産業課 旅行振興参事官室 増本 美穂



◆主な経歴

平成21年10月 大阪航空局人事課採用
平成23年10月 東京空港事務所会計課
平成25年9月 航空局 予算・管財室 契約係
平成27年4月 航空局 交通管制部
航空管制企画課企画第三係
平成28年4月 システム開発評価・危機管理
センター 庶務係長
平成29年7月 現職

○職場の雰囲気は？

お話好きな方や気さくな方が多く、時には雑談を交えながら楽しく仕事をしています。業務上で困ったことがあれば親身に相談に乗ってくれる上司や先輩ばかりですし、相談しやすい雰囲気なので、安心して働ける職場だと思います。

○各職種の業務の魅力について

行政職の業務は、人事、会計、国有財産管理、空港管理など、内容が多岐に渡ります。慣れるまでは大変なことも多いですが、いろいろな仕事を経験したい方には魅力的な職種だと思います。また、本省では、国の施策の企画・立案等にも携わることができます。関係省庁との調整など大変な部分も多いですが、その分やりがいのある業務が経験できます。

○転勤の楽しみやメリット

転勤で全国各地に行けるので、転居がイヤでなければ楽しいことの方が多いと思います。私も出かけたり旅行したりするのが好きなので、転勤先で観光地などをゆっくり堪能できるのが楽しみとなっています。

また、転勤の度に新しい出会いがあり、どんどん人の輪が広がっていくのも年月を重ねると楽しく感じしており、異動が多い分、人とのつながりを大切にしている職場だなと感じます。

○仕事以外の楽しみ

航空局は飲むのが好きな方が多いので、仕事終わりの飲み会なども楽しみの一つです。官署によっては、職種をまたいだ大規模な忘年会や、家族も参加できる大運動会を開催しているところもあり、仕事以外でも楽しいことがたくさんあります！

○航空局を志望する女性へのメッセージ

航空局はまだ男性が多い職場ですが、女性だからといってできない業務、任せられない業務はなく、男性と同じように活躍できる職場です。また、航空局以外にも観光庁のような他部局や空港会社のような民間企業にも出向する機会があり、航空局とは違った環境で様々な業務を経験することができます。

現在、私も観光庁に出向し、アウトバウンド促進や休暇改革など、航空局では経験できない業務をさせていただいています。観光庁は民間企業からの出向者も多く、毎日刺激を受けながら楽しく仕事をしています。空港で働きたい方、飛行機が好きな方、どちらにも興味がない方でも大歓迎です。ぜひ航空局と一緒に働きましょう！

行政職、航空保安防災職

大阪空港事務所 総務課 主査 財田 友美



■平成18年10月 大阪航空局管財調達課採用
平成30年8月～ 育児休業中

○職場の雰囲気は？

年齢問わず気さくな方が多い印象です。そのため業務の相談もしやすく風通しの良い職場だと思います。また、地方空港など少人数の職場ほどアットホームな雰囲気、職種に関係なくざっくばらんに話が出来るため、一丸となって業務を実施していると実感出来ます。

○転勤の楽しみやメリットは？

住んでみないと分からないその土地の魅力を知ることが出来たり、その土地の名産品を味わうことが出来ます。また新たな人との出会いもあり、全国各地に友人が出来るのがメリットです。転居後もその友人を訪ねたり、名産品が届いたりなど交友関係が広がります。

○仕事以外の楽しみは？

現在は育児休業中のため、子供の成長を見ることが日々の楽しみです。昨日出来なかったことが次の日には出来るようになったりと子供の成長は早いため、その一瞬を見逃さないように一緒に過ごせる時間を大切にしたいと思っています。

○結婚・出産後も働きやすい？

有給休暇の利用促進など育児と仕事の両立が出来るよう様々な制度が整備されているとともに、その制度を利用しやすい環境が整っています。妊娠中も皆さんのサポートのもと無理なく業務を続けることが出来ました。また、育児休業を取得する際は、職場の皆さんのご理解・ご協力のもとスムーズに行うことが出来ました。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

勤務地・業務内容ともに多種多様ですが、その多種多様さ故、新たな知識や経験を得ることが出来るため自己のスキルアップに繋がります。壁にぶつかっても必ず誰かが手を差し伸べてくれるので不安がる必要はありません。ぜひ一緒に働きましょう！

高知空港事務所 総務課 保安専門官 山本 留未

○航空局を志望したきっかけは？

以前の職場で保安専門官の活躍する姿を見て興味を持つようになりました。

消防業務があり、大型化学消防車を運転するために大型免許が必要ということを知り、当時、大型免許がなかった私に父と母が大型免許を取得できる教習所をすぐに探してくれたのが後押しとなりました。

○印象に残っている仕事は？

航空機事故対応総合訓練を訓練担当として実施したことです。初めは不安もありましたが、先輩方にサポートしていただきながら取り組みました。

訓練に向けて、医療機関、消防機関、航空会社等と調整をしていく中で旅客の後方サポート等様々な意見を伺いましたが、皆が人命を第一に考え、各機関の“少しでも良い空港にしたい”という熱い思いを実感しました。

○女性ならではのメリットは？

訓練や保安対策等、外部機関と調整することが多く、初めは「女性は珍しいですね」との会話から始まりますが、早々に顔と名前を覚えていただけます。

また、訓練の際に無線にてやりとりを行う時に「女性のほうが声が聞き取りやすい」と言っていただくこともありました。有事の際は、指揮をとる立場であることから、迅速かつ的確にやり取り、指示ができることはメリットです。

○航空局を志望する女性へのメッセージ

保安防災職は、男性が多い職種ではありますが、男女関係なく全国に仲間がいるという職場で、相談できる上司・先輩もたくさんいて、業務のことだけでなく、人としての規律を学べるところです。

女性だから無理だろうと思って諦めず、ぜひ挑戦してください。この素晴らしい環境の中で私自身も皆さんと一緒に成長していきたいと思っています。お待ちしております。



■平成27年1月 東京空港事務所航空保安防災課採用
平成29年1月 現職

ワーク・ライフ・バランス

国家公務員は、仕事と出産・育児の両立をサポートするための手厚い休暇制度や手当制度が用意されています。

航空局では、現在も多く的女性職員が制度を利用しており、子どもが生まれても仕事と家庭を両立し安心して働き続けることが可能です。

妊 娠 中

●深夜勤務及び時間外勤務の制限

申し出により、深夜勤務及び時間外勤務をしないことができます。

●健康診査等のための職務専念義務の免除（有給）

保健指導や健康診査を受けるため、勤務しないことができます。

●業務軽減等

出張の制限や夜勤から日勤への変更など、業務を軽減したり、他の軽易な業務に就くことができます。

●休息・捕食のための職務専念義務の免除（有給）

職員の業務が母体又は胎児の健康保持に影響があると認められるときは、適宜休息したり、捕食するために勤務しないことができます。

●通勤緩和（有給）

職員が通勤に利用する交通機関の混雑の程度が母体又は胎児の健康保持に影響があると認められるときは、勤務時間の始め又は終わりに1日を通じて1時間を超えない範囲内で勤務しないことができます。

●休憩時間の短縮

職員が通勤に利用する交通機関の混雑の程度が、母体又は胎児の健康保持に影響があると認められるときは、休憩時間を短縮（60分の場合は30分又は45分に、45分の場合は30分）することができます。

出 産

●産前休暇（有給）

分娩予定日の6週間（多胎妊娠の場合には14週間）前から分娩予定日まで勤務しないことができます。

●産後休暇（有給）

出産日の翌日から8週間を経過する日まで勤務することはできません。

■出産費

休暇制度のほかに、国家公務員共済組合から出産費として42万円が支給されるなどの経済的支援があります。

男性職員が利用できる休暇

●配偶者出産休暇（有給）

配偶者の出産に伴う入院の日から、出産日後2週間を経過する日までの間に、配偶者の入退院の付き添い等のため、2日の範囲内で勤務しないことができます。

●育児参加のための休暇（有給）

配偶者の産前産後期間中に、出産に係る子や小学校就学の始期に達するまでの子を養育するため、5日の範囲内で勤務しないことができます。

育 児

●育児休業制度

子どもが3歳になるまで休業することができます。

■育児休業手当金

育児休業期間中は給与が支給されませんが、申し出により共済掛金が全額免除されるほか、育児休業手当金として最長で子が2歳に達するまで標準報酬月額50%相当が支給されます。

男性職員の育児休業

配偶者の就業等の状況に関わらず育児休業を取得することができます。

なお、子の出生の日から57日以内に育児休業を取得した男性職員は、特別の事情がなくても再び育児休業を取得できます。

例えば、夫婦ともに職員の場合、妻の職場復帰と同時に夫が育児休業するなど、夫婦で分担して育児休業を取得することにより、妻の育児の負担が軽減され、職務復帰もスムーズになります。

仕事と育児の両立支援制度

●フレックスタイム制（交替制勤務職員を除く）

職員の申告により、1日の最短勤務時間を6時間（育児介護職員は4時間）以上とし、午前7時～午後10時までの間で勤務時間を割り振ることができます。育児や介護を行う職員は、1週間に1日を限度に週休日を設定することも可能です。

●育児短時間勤務

小学校就学前の子を養育するため、勤務時間を1日3時間55分まで短縮することができます。

●育児時間

小学校就学前の子を養育する場合、1日2時間まで勤務しないことが可能です。

●保育時間

生後1歳未満の子を養育する場合、1日2回それぞれ30分以内で勤務しないことができます。

●早出遅出勤務

小学校就学前の子を養育するため、1日の勤務時間の長さを変えことなく、始業・終業時刻を繰り下げることができます。

●超過勤務の免除、制限

3歳未満の子を養育する場合、請求により超過勤務をしないことができます。また、小学校就学前の子を養育する場合、月に24時間を超えて超過勤務をしないことができます。

●深夜勤務の制限

小学校就学前の子を養育する場合、深夜勤務（午後10時から午前5時まで）をしないことができます。

●子の看護休暇

小学校就学前の子どもを看護する場合、年5日まで取得可能です。

■福利厚生

国土交通省ではこれらの休暇、手当制度に加えて、福利厚生のアウトソーシングサービスを利用することが可能です。一時保育や家事代行の補助制度など、民間のサービスを割引で利用することができます。

※制度の取得には条件があります。また、法律等の改正により取得、利用可能な制度が変更になる可能性があります。

復帰後のサポート体制

航空局の仕事は、空港や航空機を利用されるお客様にとって当然の大前提となっている、航空の「安全」と「安心」を、確実に、あたりまえに提供し続けることです。

そのため、業務では高い集中力とモチベーションを維持していくことが求められます。

航空局では、育児休業などで長期間仕事を離れていた人が現場に復帰する際も、安心して意欲的に業務に取り組み、早期に通常業務が行える環境を実現するため、国家公務員の休暇制度に加え、各職種で独自の復帰サポート体制を実施しています。

■行政職

育児休業からの復帰直後は子育ての支障とならないよう、管理職員が業務分担を適切に管理し過度な残業が行われないよう配慮しています。

特に、復帰後は業務への慣熟のため、前任者からの引き継ぎ期間を通常より長めに設定し円滑な復帰をサポートしています。

また、復帰直後の配属官署は配偶者の居住する地域にするなど、可能な限り配慮をしています。

■航空管制運航情報官

長期の育児休業取得者が、職場復帰後も意欲的に業務に取り組み、早期に通常業務が行える環境を整備するため「育児休業等復帰職員支援要領」を定めています。

その中で、復帰職員支援担当者を指名するとともに、休職時要望書の作成・提出、復帰支援の方法、復帰前後の研修などを明文化し、復帰にあたるサポート体制の一律化を図っています。

また、休業中も定期的に連絡を取り、情報提供を行うことも定めています。

■航空管制官

航空路の新設や滑走路、誘導路の増設、管制空域の再編など、業務環境の変化が激しく、多くの人の命を預かる職種であるため、育児休業中から、管制官を取り巻く状況について休業中にも情報提供することにより、復帰の際のギャップを埋める取り組みを行っています。

また復帰時には、知識の更新を目的として最新のマニュアルに関する座学研修を実施するとともに、現場管理職によるOJTを実施します。

■航空管制技術官

人事異動面では配偶者と同一エリアの官署に可能な限り配置し、育児に支障の出ないよう配慮しています。

復帰後の勤務については、日勤、シフト勤務など、育児に支障の出ない勤務パターンを本人の意向を踏まえ、調整の上実施しています。

更に、配偶者の勤務パターンも必要に応じて工夫するよう、官署間の管理職員同士で調整するといった対応も行っています。（例えば、妻と夫の交代制勤務パターンが同じにならないようにし、常に自宅に父母のどちらかがいるように勤務パターンを組むなど。）

FAQ（よくある質問）

■育児休業制度などが充実していますが、本当に利用できますか？

平成30年12月1日現在、航空局管内で希望した全ての人、93名の職員が育児休業を取得しています。
育児休業以外の制度についても多数の職員が利用しており、利用しやすい体制、環境が整っています。

■転勤で住み慣れた土地、地元を離れるのが不安です。

航空局は本局をはじめ、全国の空港や航空交通管制部が勤務地の対象になりますので、職種により違いはありますが転勤があります。
ただし、勤務地及び職務に関する希望を提出する機会を設けており、希望については可能な限り配慮しています。
採用時には転勤に対する不安や抵抗感を持つ職員もいますが、いざ転勤を経験すると、「様々な土地を旅行することが出来る」、「人間関係が広がる」など、肯定的な感想も多く聞かれます。

■結婚後、出産後の転勤はどうなりますか？

出産、育児における最も大変な時期や、介護が必要な家族がいるなど、勤務地や職務に配慮することもあります。
このパンフレットで紹介したとおり、多くの女性職員が結婚、出産後も仕事を続けています。

■昇進は男女関係なくできますか？

航空局は男女関係なくスペシャリストとして能力を発揮できる職場です。
意欲的な方は管理職への道も開けており、本省管理職や地方官署のトップに女性が登用されています。
従って、航空局は空港などの現場で働く専門職だけでなく、本省や地方航空局の行政部門においても男女関係なく活躍できる風土環境があります。

■残業はどのくらいありますか？

勤務地や職務により変わりますので一概に言えませんが、業務の都合や、航空機の運航スケジュールに遅延が生じた場合は残業をしなければならないこともあります。
もちろん残業をした場合は超過勤務手当が支給されますし、育児のため超過勤務や深夜勤務を免除する制度もあります。

■交替制勤務の場合、育児などの事情は考慮されますか？

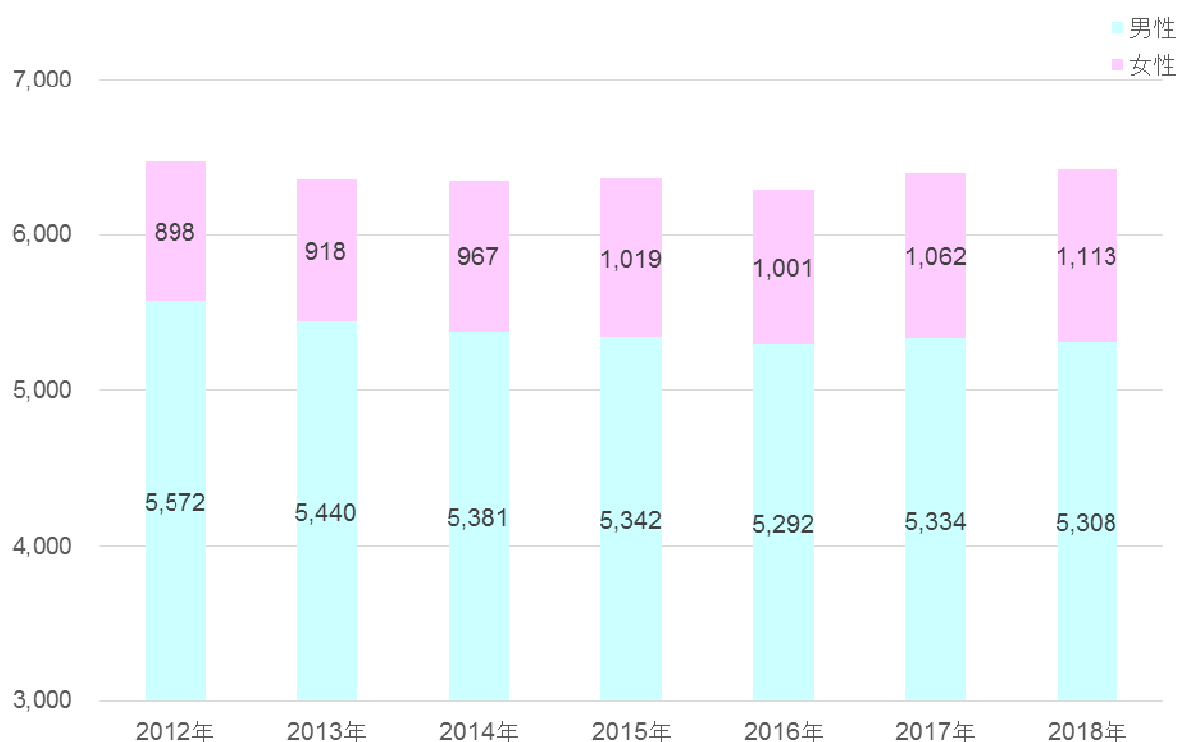
育児のための深夜勤務制限や出勤時間及び退庁時間の変更などの制度が設けられていますので、これら制度の範囲内で考慮されます。
また、交替制勤務者については、事情を考慮し日勤に変更する場合があります。

女性職員の採用実績

航空局では業務合理化により全体の職員数が減少するなか、女性職員数と割合は年々上昇しています。

平成30年度は、新規採用者における女性職員の割合が3割近くとなっています。また、これまで女性の採用実績のなかった航空保安防災職や機械職においても、初めて女性が採用されるなど、女性の活躍の場が広がっています。

■職員数の推移（男女内訳）



■職種別の女性職員数・割合

職 種	男性	女性	女性割合
行政職	695	78	10.1%
保安防災職	183	1	0.5%
土木職	133	1	0.7%
建築職	58	12	17.1%
機械職	230	3	1.3%
電気職	212	10	4.5%
運用職	652	221	25.3%
管制職	1524	717	32.0%
無線職	1408	85	5.7%
その他	237	9	3.7%
計	5332	1137	17.6%

■新規採用実績（平成30年度）

職 種	男性	女性	女性割合
行政職	27	6	18.2%
保安防災職	15	0	0.0%
土木職	6	0	0.0%
建築職	3	1	25.0%
機械職	10	1	9.1%
電気職	8	1	11.1%
運用職	21	12	36.4%
管制職	76	57	42.9%
無線職	32	4	11.1%
その他	14	1	6.7%
計	212	83	28.1%

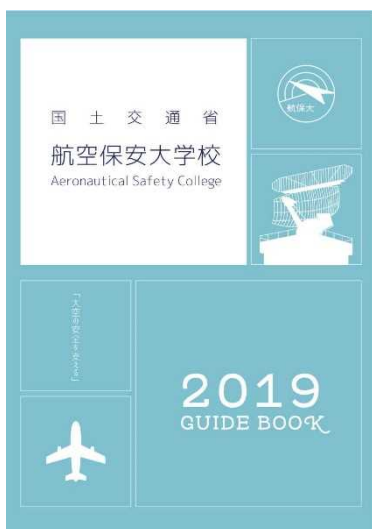
採用情報

あなたも空の安全を支える女性を目指してみませんか？
各職種の詳細な業務内容及び採用情報はホームページをご覧ください。

■ 航空管制官 ・ 航空管制運航情報官 ・ 航空管制技術官



航空保安大学校 <http://www.cab.mlit.go.jp/asc/>



■ 行政職 ・ 施設運用管理官 ・ 航空灯火・電気技術官 ・ 航空保安防災職



東京航空局

<http://www.cab.mlit.go.jp/tcab/adoption/>



大阪航空局

<http://ocab.mlit.go.jp/news/saiyou/saiyou.html>



